

平成9年度水稻作関係

除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成9年度水稻作関係除草剤試験成績中央検討会は、平成9年12月11～12日の2日間、池之端文化センターにおいて開催された。なお、適1試験は、平成9年10月14日池之端文化センターにて開催された。これらの成果の概要を報告する。

1) 第1次適用性試験(適1)成績について

平成9年度の適1試験は、北海道地域(植調北海道試験地)、東北地域(植調古川試験地)、北陸地域(植調新潟第1試験地)、関東地域(植調研究所)、近畿地域(植調滋賀試験地)、中国地域(植調広島第1試験地)、九州地域(植調福岡第1試験地)、の全国7地域で36薬剤(のべ181点)について実施した。その判定結果は、第1表のとおりである。

2) 第2次適用性試験(適2)成績について

平成9年度の適2試験は、次のような試験区分で実施した。すなわち、稚苗移植栽培の移植前土壌混和处理(Ⅱ-1, 5剤21点)、移植前後土壌処理(Ⅱ-2, 18剤229点)、移植後土壌処理(Ⅱ-3, 14剤165点)、茎葉兼土壌処理(Ⅱ-4, 4剤30点)、適用時期拡大(Ⅱ-5, 9剤109点)、特殊雑草防除(Ⅱ-6, の

べ99剤194点)、湛水直播栽培用(Ⅲ-1, 10剤39点)、乾田直播栽培用(Ⅲ-2, 5剤18点)、畦畔雑草用(Ⅳ, 9剤46点)、耕起前雑草用(Ⅴ, 7剤45点)、不耕起栽培移植・播種前雑草対象(Ⅴ, 3剤7点)、初期一発処理剤(Ⅶ-1, 14剤121点)、初・中期一発処理剤(Ⅶ-2, 7剤634点)、長期持続型一発処理剤(Ⅶ-3-1), 6剤55点)、一年生持続型除草剤(Ⅶ-3-2), 2剤29点)、一発処理剤(Ⅶ, 6剤88点)、の総のべ点数が1,830点であった。これら適2試験の判定結果は第2表のとおりである。

3) ジャンボ剤適用性試験成績について

平成9年度の適用性試験は、次のような試験区分で実施した。すなわち、移植前後土壌処理(Ⅱ-2, 3剤32点)、特殊雑草防除(Ⅱ-6, のべ8剤16点)、湛水直播栽培用(Ⅲ-1, 1剤4点)、一発処理剤(Ⅶ, 10剤96点)、長期持続型一発処理剤(Ⅶ-3-1), 1剤12点)、低コストジャンボ剤(2剤38点)、の総のべ点数が196点であった。これら適用性試験の判定結果は第3表のとおりである。

第1表 平成9年度水稲作関係除草剤適1試験成績判定結果一覧

注)判定欄の記入については、◎:極めて有望、○:有望、□:可能性有り、△:再検討、×:見込みなし、を表す。

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 (%) [委託者]	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 [今後の課題点等]
		北海道	古川	新潟1	植調研	滋賀	広島	福岡1	
1	AC-014A① 7077 ^ル シクロスルファミロン : 1 ベンチキサゾン : 7.8 [日本イナミット]	○	○	○	○	○	○		長期持続型一発処理剤として □ 初期一発処理剤として ○ 北海道～北陸 /ビ ^エ :1.5L ネタルイ:始 関東以西 /ビ ^エ :1.5L ネタルイ:1.5L 課題点 ・ネタルイに対する抑草期間 ・砂壤土での薬害
2	AGH-975 7077 ^ル ベンチキサゾン : 6 プロモア ^チ ド : 16 ベンゾ ^フ エチ ^フ : 18 [アグロス]	△	□	□	○	○	○	◎	初期一発処理剤として 北海道～北陸 △ 関東以西 ○ /ビ ^エ :1.5L ネタルイ:1.5L 課題点 ・北海道、東北の薬害について変動要因を解明
3	DEH-112 乳(FLC) シハロキ ^フ ア ^チ ル : 6 [タウ・ケミカル日本]	□	○	○	○	○	○	○	/ビ ^エ 対象茎葉処理剤として □ (/ビ ^エ :3～5L) 課題点 ・処理時の水深と効果の関係
4	DH-962 乳 ヒ ^リ ア ^チ カル ^フ : 12 シハロキ ^フ ア ^チ ル : 3.6 ベンソ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1.4 [大日本イソキ]	□	○						初・中期一発処理剤として □ (/ビ ^エ :2.5L ネタルイ:2.5L) 課題点 ・処理時期 ・ネタルイに対する殺草性と残効性
5	DH-962① 乳 ヒ ^リ ア ^チ カル ^フ : 12 シハロキ ^フ ア ^チ ル : 3.6 ベンソ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1 [大日本イソキ]			△	□	○	○	△	初・中期一発処理剤として □ (/ビ ^エ :2.5L ネタルイ:2.5L) 課題点 ・処理時期 ・ネタルイに対する殺草性と残効性
6	DH-972 7077 ^ル ヒ ^リ ア ^チ カル ^フ : 20 既知化合物 : 1 [大日本イソキ]	□	□	□	○	○	○	○	長期持続型一発処理剤として △ 初期一発処理剤として 北海道～北陸 □ (/ビ ^エ :1.5L ネタルイ:始) 関東以西 ○ /ビ ^エ :2L ネタルイ:2L
7	DHN-971 7077 ^ル ヒ ^リ ア ^チ カル ^フ : 10 フレチラ ^ク ロー ^ル : 7 ベンソ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1.4 ジ ^メ タ ^メ トリ ^ン : 1 [大日本イソキ]	○	◎						初・中期一発処理剤として ○ /ビ ^エ :2.5L ネタルイ:2L
8	DHN-971① 7077 ^ル ヒ ^リ ア ^チ カル ^フ : 10 フレチラ ^ク ロー ^ル : 7 ベンソ ^ル フロン ^メ チ ^ル : 1 ジ ^メ タ ^メ トリ ^ン : 1 [大日本イソキ]			□	□	○	○	□	初・中期一発処理剤として □ (/ビ ^エ :2.5L ネタルイ:2L)

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 〔委託者〕	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
		北海道	古川	新潟 1	植調 研	滋賀	広島	福岡 1	
9	DKH-711 7077 [®] ル ヘンソルフロニメチル: 1.4 テニルクロール: 5 ヘンソ [®] フェナ [®] 7 [®] : 10 (W/V) 〔テニ [®] キ [®] ン〕	☐	◎						初期一発処理剤として ○ /ヒ [®] エ: 2L ネタル [®] イ: 2L
10	DKH-713-1Kg 粒 既知A: 0.8 既知B: 0.51 〔北興化学〕			☐	○	○	☐	☐	初・中期一発処理剤として ○ /ヒ [®] エ: 2.5L ネタル [®] イ: 2.5L 課題点 ・砂壌土の薬害
11	HW-524 7077 [®] ル エトヘン [®] サ [®] ニト [®] : 28 既知A: 3.7 既知B: 0.6 既知C: 0.11 〔保土谷化学〕	○	◎						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ [®] エ: 2.5L ネタル [®] イ: 2.5L 課題点 ・ウリカ [®] 7の抑草期間
12	KUH-972K 7077 [®] ル 既知A: 0.9 既知B: 0.8 既知C: 1.4 〔クミ [®] イ化学〕	○	○						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ [®] エ: 3L ネタル [®] イ: 2.5L 課題点 ・ネタル [®] イの殺草葉令 ※ネタル [®] イに対する効果の安定性について
13	KUH-972D 7077 [®] ル 既知A: 0.9 既知B: 0.8 既知C: 1 既知D: 6 〔クミ [®] イ化学〕			○	○	○	○	☐	初・中期一発処理剤として ○ /ヒ [®] エ: 3L ネタル [®] イ: 2.5L 課題点 ・ネタル [®] イの殺草葉令 ※ネタル [®] イに対する効果の安定性について
14	KUH-974D-1kg 粒 既知A: 0.3 既知B: 0.5 既知C: 0.51 既知D: 1.5 既知E: 3 〔クミ [®] イ化学〕			○	☐	○	○	△	初・中期一発処理剤として ☐ (/ヒ [®] エ: 2.5L ネタル [®] イ: 2.5L)
15	KUH-974K-1kg 粒 既知A: 0.3 既知B: 0.5 既知C: 0.3 既知D: 0.06 既知E: 2 〔クミ [®] イ化学〕	☐	○						初・中期一発処理剤として ○ /ヒ [®] エ: 3L ネタル [®] イ: 2.5L
16	MT-350 7077 [®] ル MT-147 (未): 5.6 既知A: 1.7 既知B: 26 〔三井東圧化学〕	△	○	○	○	○	◎	☐	初・中期一発処理剤として 北海道～東北 ☐ (/ヒ [®] エ: 2.5L ネタル [®] イ: 2.5L) 北陸以南 ○ /ヒ [®] エ: 2.5L ネタル [®] イ: 2.5L 課題点 ・残効期間

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 〔委託者〕	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
		北海道	古川	新潟 1	植 調 研	滋 賀	広島	福岡 1	
17	MY-100D 7077 [®] ル オキシジクロメキン :1.2 ヘンズルフロソメチル :1.4 〔北興化学〕	○	○						初・中期一発処理剤として □ 課題点 ・ /ピ [®] エ、ネタルイの殺草葉令限界 ・ 地域による効果変動要因
18	MY-100D ^① 7077 [®] ル オキシジクロメキン :1.2 ヘンズルフロソメチル :1 〔北興化学〕			○	○	○	□	□	初・中期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ:2.5L ネタルイ:2.5L 課題点 ・ 砂壌土での薬害 ・ /ピ [®] エに対する効果変動要因
19	NBA-096a 7077 [®] ル NBA-061 :4 (W/V) ヘンズルフロソメチル :1.4 〔日本ハ [®] イエル〕	□	◎						初期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ2L: ネタルイ:2L
20	NBA-096b 7077 [®] ル 既知 A :4 (W/V) 既知 B :1 既知 C :9 〔日本ハ [®] イエル〕			○	○	◎	◎	○	初期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ2L: ネタルイ:2L
21	NBA-097 7077 [®] ル 既知 A :4 (W/V) 既知 B :1.8 既知 C :20 〔日本ハ [®] イエル〕	○	◎	○	○	◎	○	○	初期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ2L: ネタルイ:2L
22	OK-701 7077 [®] ル 新規 :1 〔大塚化学〕	△	△	△	□	□	□	□	移植後土壌処理剤として △ /ピ [®] エ剤(混合母剤)として 北海道～北陸 △ 関東以西 □ (/ピ [®] エ:1L) 課題点 ・ 処理薬量等
23	OK-702 7077 [®] ル 新規 :1.4 既知(2種):34 〔大塚化学〕	□	□	□	□	○	○	□	初期一発処理剤として 北海道～北陸 △ 関東以西 □ (/ピ [®] エ:1.5L, ネタルイ:1.5L) 課題点 ・ 混合薬剤の見直し ・ ネタルイ、ミス [®] カ [®] ヤリに対する効果の強化
24	SB-546 7077 [®] ル 既知 :5.5 SB-500 :3.6 ヘンズルフロソメチル:18.2 〔エス・ティ・エス〕	○	◎	○	◎	◎	○	◎	初・中期一発処理剤として ○ /ピ [®] エ:2.5L ネタルイ:2.5L
25	SW-971 7077 [®] ル 新規(未) 〔三共〕	□	○		○		□	□	/ピ [®] エ剤(混合母剤)として □ (/ピ [®] エ:2.5L)

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 (%) [委託者]	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 (今後の課題点等)
		北海道	古川	新潟 1	植調 研	滋賀	広島	福岡 1	
26	SW-973-1Kg 粒 シハロキアブチル:1.5 ヘンソレセート:6 シメトリソ:4.5 MCPB:2.4 [三共]	☐	☐	☐	☐	☐	☐		茎葉兼土壌処理剤として ☐ (ノビエ:3L ネタルイ:3L) 課題点 ・ノビエに対する効果の安定性について
27	TMH-9611 フロアブル TMH-9611(未):2 [トーマツ]	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	移植前後土壌処理剤として ☐ (ノビエ:1.5L) 課題点 ・混合剤等の検討
28	YH-591-1Kg 粒 ブレチクロール:6 SAP:6 シメトリソ:4.5 MCPB:2.4 [八洲化学]	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	茎葉兼土壌処理剤として 北海道～北陸 ☐ (ノビエ:2.5L ネタルイ:2L) 関東以西 ☐ ノビエ:3L ネタルイ:3L
29	SB-522 フロアブル SB-500:5.7 [エス・ディー・エス]	☐		△			☐		移植前後土壌処理剤として ☐ (ネタルイ:始) 課題点 ・広葉雑草に対する効果 ・ネタルイ有効剤として混合剤の検討
30	SB-542-1kg 粒 SB-500:3 [エス・ディー・エス]		☐	△	☐	☐			移植前後土壌処理剤として ☐ (ネタルイ:始) 課題点 ・温度条件とネタルイに対する効果の変動要因
31	NC-378 フロアブル 既知A:2.4 既知B:12 既知C:30 [日産化学]	☐	◎	☐	☐	☐	☐	☐	一発処理剤として ☐ (ノビエ:2L ネタルイ:2L) 課題点 ・実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果、薬害について検討を要する
32	NC-381-0.5Kg 粒 ヒラゾスルフロニエチル :0.42 ヒラリチカルブ:10 テニルクロール:4 [日産化学]	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	一発処理剤として ☐ (ノビエ:2L ネタルイ:2L) 課題点 ・実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果、薬害について検討を要する

No	薬剤名・剤型 有効成分及び含有率 (%) 〔委託者〕	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
		北海道	古川	新潟 1	植調 研	滋賀	広島	福岡 1	
33	NSK-881-0.5Kg(A) 粒 既知 : 4 新規 : 0.8 〔トクヤマ〕		○		□	○		□	移植前後土壌処理剤として □ (ノビエ:1L, ネタリイ:始) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する
34	NSK-881-0.5Kg(B) 粒 既知 : 3 新規 : 0.6 〔トクヤマ〕		○		□	○		□	移植前後土壌処理剤として □ (ノビエ:1L, ネタリイ:始) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する
35	TH-971 7077°ル 既知A : 3.4 既知B : 11 既知C : 22 〔武田薬品〕	○	◎	○	○	○	○	□	一発処理剤として □ (ノビエ:2L, ネタリイ:2L) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する
36	NC-383-0.5kg 粒 既知A:0.9 既知B:8 既知C:18 〔日産化学〕	□	◎	○	○	◎	○	△	一発処理剤として □ (ノビエ:2L, ネタリイ:2L) 課題点 ・ 実際場面での散布方法及びそれに伴う拡散性と効果, 薬害について検討を要する

原色図鑑 芽ばえとたね

浅野 貞夫／著
A4版 本体9,800円

芽ばえの姿はどうなんだろう。本書は、植物の芽ばえのようすを克明に表わした精密図版と、種・成植物の写真による植物の一生図鑑です。成植物のみの図鑑と異なり、芽ばえのようすから紹介しているため、植生などの調査にたいへん役に立つとの声が寄せられています。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6
TEL. 03-3833-1821 FAX. 03-3833-1665

第2表 平成9年度水稻関係除草剤適2試験成績判定結果一覧

区 分	実 績	継
Ⅱ-1 移植前土壌混和处理	HOK-913乳, SB-5287077 [°] 乳, TCG-128乳, TCG-128乳(少量)	
Ⅱ-2 移植前後土壌処理 Ⅱ-2-(2)	DH-9457077 [°] 乳, KPP-2005 ^④ 7077 [°] 乳(少量), KPP-314 ^④ 7077 [°] 乳, KPP-314-1kg粒, KUH-942-1kg粒, KUH-9587077 [°] 乳, MC-79 ^④ -1kg粒, NSK-8597077 [°] 乳, RYH-1157077 [°] 乳, RYH-118-1kg粒, SB-5287077 [°] 乳, SB-529-1kg粒, SL-9707077 [°] 乳, SL-9707077 [°] 乳(少量),	KUH-9587077 [°] 乳(少量), SB-5227077 [°] 乳, SB-542-1kg粒
Ⅱ-3 移植後土壌処理 Ⅱ-3-(1)	NSK-8637077 [°] 乳, YH-5627077 [°] 乳	MY-100MS7077 [°] 乳
Ⅱ-3-(2)	CG-113乳, CGM-15 ^④ -1kg粒, DH-9457077 [°] 乳, RYH-116-1kg粒, S-889-1kg粒, SL-498E-1kg粒, TCG-128乳, TSM-6127077 [°] 乳, TSR-1217077 [°] 乳, YH-3-1kg粒	YH-5627077 [°] 乳(少量)
Ⅱ-4 茎葉兼土壌処理	KUH-962-1kg粒	DEH-112乳(FLC), SW-973-1kg粒, YH-591-1kg粒
Ⅱ-5 適用時期拡大	DEH-112乳(EC), DEH-112-1kg粒, HOK-7505-1kg粒, KUH-962-1kg粒, NS-177-1kg粒, DEH-BAS乳(ME)	DEH-112乳(FLC), SW-973-1kg粒, YH-591-1kg粒
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象	CH-9047077 [°] 乳, CH-904 ^④ 7077 [°] 乳, CH-906 ^④ -1kg粒, CH-908-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84SC ^④ -1kg粒, KUH-936B-1kg粒, MK-243D7077 [°] 乳, MK-243D ^④ 7077 [°] 乳, MK-243D ^④ -1kg粒, NS-177-1kg粒	DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] 乳, DND-950 ^④ 7077 [°] 乳, DPX-84ND7077 [°] 乳, DPX-84ND ^④ 7077 [°] 乳, NSK-8587077 [°] 乳, NSK-858 ^④ 7077 [°] 乳, SW-973-1kg粒
Ⅱ-6-(2) オモダカ対象	CDS-9417077 [°] 乳, CDS-941 ^④ 7077 [°] 乳, CH-9047077 [°] 乳, CH-906 ^④ -1kg粒, CH-908-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84MN-1kg粒, DPX-84MN ^④ -1kg粒, DPX-84SC ^④ -1kg粒, KUH-931-1kg粒, KUH-936B-1kg粒, MK-243D7077 [°] 乳, MK-243D ^④ 7077 [°] 乳, MK-243D ^④ -1kg粒	CH-904 ^④ 7077 [°] 乳, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] 乳, DND-950 ^④ 7077 [°] 乳, DPX-84ND7077 [°] 乳, DPX-84ND ^④ 7077 [°] 乳, HJ-941-1kg粒, HJ-942-1kg粒, HSW-941-1kg, NC-311DCD-1kg粒, NC-355顆粒水和, NCH-903DEH-1kg粒, NS-177-1kg粒, NSK-8587077 [°] 乳, NSK-858 ^④ 7077 [°] 乳, SW-973-1kg粒

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ - 6 - (5) シズイ対象	CDS-9417077 [°] ル, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] ル, MK-243D7077 [°] ル, NBA-941-1kg粒, NC-311DCD-1kg粒, NC-355顆粒水和, NS-177-1kg粒	DPX-84ND7077 [°] ル, KUH-931-1kg粒
Ⅱ - 6 - (6) エゾノサヤマカグサ対象	CDS-9417077 [°] ル, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] ル, DPX-84ND7077 [°] ル, NBA-074-1kg粒, NBA-076a-1kg, NBA-941-1kg粒, NC-311DCD-1kg粒, NC-355顆粒水和,	
Ⅱ - 6 - (8) コウキヤガラ対象	CDS-941 [Ⓢ] 7077 [°] ル, CH-906 [Ⓢ] -1kg粒, DND-950 [Ⓢ] 7077 [°] ル, DPX-84ND [Ⓢ] 7077 [°] ル, KUH-936B-1kg粒, NSK-855 [Ⓢ] 7077 [°] ル, NSK-858 [Ⓢ] 7077 [°] ル	CDS-9417077 [°] ル, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] ル, DPX-84ND7077 [°] ル, KUH-931-1kg粒, NSK-858707 [°] ル
Ⅱ - 6 - (9) その他	キョクシュウス [°] メノヒエ:DEH-112乳(EW), DEH-BAS乳(ME) タウコキ [°] :DND-9507077 [°] ル, NC-355顆粒水和, NC-367-1kg粒, NCH-903DEH-1kg粒, モリネートSM-1kg粒	キョクシュウス [°] メノヒエ:AKH-925-1kg粒, DEH-112-1kg粒, タウコキ [°] :NBA-941-1kg粒
Ⅲ - 1 湛水直播	AGH-925-1kg粒, DEH-112乳(EW), DEH-BAS乳(ME), NC-311HW-1kg粒, TH-913HSK7077 [°] ル, TH-913HSK-1kg粒, モリネートSM-1kg粒, MCP-BAS粒, MCP-BAS水和	KUH-936B-1kg粒
Ⅲ - 2 乾田直播	DEH-112乳(EW), DEH-BAS乳(ME), DPX-84TD [Ⓢ] -1kg粒, MCP-BAS粒, MCP-BAS乳(ME)	
Ⅳ 畦畔対象	AK-01液, KUH-913液, Hoe-866-3H水和, MON-96A液, NH-5017077 [°] ル, ULV-04液, WOC-01液, WOC-02液	MRS-195液
V 耕起前	AK-01液, MON-6063液, MON-93A液, MON-96A液, NH-5017077 [°] ル, PR-084液, WOC-02液 不耕起移植:WOC-02液 不耕起直播:MON-96A液, WOC-02液	

区 分	実 継	継
VII - 1 初期一発処理剤	DKH-7117077 [°] 粒, HJ-941-1kg粒, HSW-941-1kg粒, KPP-9327077 [°] 粒, KPP-932-1kg粒, NBA-076a-1kg粒, NBA-076b-1kg粒, NC-311KP [○] 顆粒水和, <u>PSS[○]D-1kg粒</u> , SL-498-1kg粒	AGH-9757077 [°] 粒, NBA-096a7077 [°] 粒, NBA-096b7077 [°] 粒, NBA-0977077 [°] 粒
VII - 2 初・中期一発処理剤	AC-014E-1kg粒, AGH-925-1kg粒, CDS-9417077 [°] 粒, CDS-941 [○] 7077 [°] 粒, CH-9047077 [°] 粒, CH-904 [○] 7077 [°] 粒, CH-904D-1kg粒, CH-904K-1kg粒, CH-906 [○] -1kg粒, CH-907-1kg粒, CH-908-1kg粒, DKH-951-1kg粒, DND-9507077 [°] 粒(VII-1 [○] 17), DND-950 [○] 7077 [°] 粒, DPX-47K-1kg粒, DPX-47MN-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84ND7077 [°] 粒, DPX-84ND [○] 7077 [°] 粒, <u>DPX-84SC7077[°]粒</u> , <u>DPX-84SC[○]7077[°]粒</u> , HJ-943-1kg粒, HJ-947-1kg粒, <u>HW-5227077[°]粒</u> , <u>KK-961-1kg粒</u> , <u>KK-962-1kg粒</u> , KUH-931-1kg粒, KUH-936B-1kg粒, KUH-951-1kg粒, KUH-956-1kg粒, MK-243D7077 [°] 粒, MK-243D [○] 7077 [°] 粒, MK-243D [○] -1kg粒, MK-243DS-1kg粒, MY-100DA-1kg粒, <u>MY-100N顆粒水和</u> , MY-100TS7077 [°] 粒, NBA-071-1kg粒, NBA-073-1kg粒, NBA-941-1kg粒, NC-311DCD-1kg粒, NC-311HW-1kg粒, NC-339顆粒水和, NC-355顆粒水和, NC-367-1kg粒, NCH-903DEH-1kg粒, NSK-8587077 [°] 粒, NSK-858 [○] 7077 [°] 粒, NTN-831-1kg粒, TH-913ADE-1kg粒, TH-913HSK-1kg粒, TH-913SN-1kg粒, TH-9517077 [°] 粒, DPX-47SC-1kg粒, DPX-84MN [○] -1kg粒	DH-962乳, DH-962 [○] 乳, DHN-9717077 [°] 粒, DHN-971 [○] 7077 [°] 粒, DKH-713-1kg粒, HW-5237077 [°] 粒, HW-5247077 [°] 粒, MT-3477077 [°] 粒, MT-347-1kg粒, MY-100D7077 [°] 粒, MY-100D [○] 7077 [°] 粒, RH-631-1kg粒, KUH-972K7077 [°] 粒, KUH-972D7077 [°] 粒, KUH-974D-1kg粒, KUH-974K-1kg粒
VII - 3 - (1) 長期持続型一発処理剤	AC-014A粒, AC-014A [○] 粒, AC-014A-1kg粒, AC-014C-1kg粒	AC-014D-1kg粒, NBA-074-1kg粒
VII - 3 - (2) 一年生持続型除草剤	CHG-948-1kg粒, <u>SB-5337077[°]粒</u> ,	
VII 一発処理剤		CH-907-0.5kg粒, MK-243D [○] -0.5kg粒, MK-243DS-0.5kg粒, MK-243N-0.5kg粒, NC-3787077 [°] 粒, NSH-903DEH-0.5kg粒

第3表 平成9年度水稻除草剤ジャンボ剤

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ - 2 移植前後土壌処理	KPP-2005	KPP-314, SW-972
Ⅱ - 6 - (1) クログワイ対象		SW-952, SW-952 ^①
Ⅱ - 6 - (2) オモダカ対象		SW-952, SW-952 ^①
Ⅱ - 6 - (5) シズイ対象	<u>SW-952</u>	
Ⅱ - 6 - (6) エゾノサヤマカグサ対象	<u>SW-952</u>	
Ⅱ - 6 - (8) コウキヤガラ対象	<u>SW-952^①</u>	SW-952
Ⅲ - 1 湛水直播	<u>AKD-7036</u>	
Ⅶ 一発処理剤	<u>NC-377^①</u> , SW-952, SW-952 ^①	CH-908, HSA-971, NBA-092a, NBA-092b, NBA-093, SW-974A, SW-974B
Ⅶ - 3 - (1) 長期持続型一発処理剤	AC-014C	
低コスト	<u>MT-LCP</u> , <u>SW-965</u>	

注) : 1) 本年度新規に使用基準を作成されたものは、薬剤名にアンダーラインを記した。

2) 本年度は「実」、「継?」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

平成9年度 水稻関係除草剤使用基準一覧表

II-1 移植前土壌混和処理

													処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意			
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		植代時(～4)	50ml/a								
Ⅱ-1 1. HOK-913 乳	北海道		○	○	○									植代時(～4)	50ml/a		○	○	○	2	混和時の水深3～5cm		
	東北		○	○	○												○	○	○	1.5			
	北陸		○	○	○												○	○	○	2			
	関東東海	早	○	○	○												○	○	○	○	混和深2～3cm		
	普	○	○	○													○	○	○				
	近畿中国	早	○	○	○														○	○		1	
	普	○	○	○													○	○	○				
	四国	早	○	○	○														○	○			
	普	○	○	○														○	○	○			
	九州	早	○	○	○													○	○	○	○		
普	○	○	○													○	○	○					
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意		
Ⅱ-1 3. SB-528 7077* 乳	北海道													植代時(～4)	50ml/a		●	●	●	●	1.5	混和時の水深3～5cm	
	東北		●	●	●		●																
	北陸																						
	関東東海	早																				2	
	普																						
	近畿中国	早	●	●	●		●									●	●	●	●				
	普															●	●	●	●				
	四国	早	●	●	●		●									●	●	●	●			1.5	
	普	●	●	●		●										●	●	●	●				
	九州	早	●	●	●		●									●	●	●	●			1	
普	●	●	●		●								●	●	●	●							
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意		
Ⅱ-1 4. TCG-128 乳	北海道		○	○	○			○						植代時(～4)	50ml/a		○	○	○	○	2	混和時の水深3～5cm	
	東北		○	○	○		○										○	○	○	○			
	北陸		○	○	○		○										○	○	○	○			
	関東東海	早	○	○	○		○										○	○	○	○	1		
	普	○	○	○		○											○	○	○	○			
	近畿中国	早	○	○	○		○										○	○	○	○		2	
	普	○	○	○		○										○	○	○	○				
	四国	早	○	○	○		○												○	○			
	普	○	○	○		○											○	○	○	○			
	九州	早	○	○	○		○											○	○	○	○		
普	○	○	●											○	○	○	○						
処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハ・イ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモダカ	クロダイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離		処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意		
Ⅱ-1少量 5. TCG-128 乳	北海道		○	○	○									植代時(～4)	30ml/a		○	○	○	○	1.5	一発処理の除草剤の少量使用が可能(30ml/a)	
	東北		○	○	○		○										●	○	○	○			
	北陸		○	○	○		○										○	○	○	○			
	関東東海	早																○	○	○	○	2	
	普	○	○	○		○											●	●	○	○			
	近畿中国	早																	○	○	1.5		
	普	○	○	○		○										○	○	○	○				
	四国	早	○	○	○		○												○	○			
	普	○	○	○		○											○	○	○	○			
	九州	早	●	●	●		●											○	○	○	○	1	
普	○	○	○		○									○	○	○	○						

II-2 移植前後土壌処理

II-2-(2)

処理法	地域名	作期	1/2 E	一年広葉マツハイ	ホタルイ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラモタカ	クログワイ	イモヤカ	ヒメムシロ	藻類表層剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
II-2-(2) 1. DH-945 7077 ^g 土壌処理	北海道		○1.5	○									+0~1/t ¹ 1.5L	50 ml/a	○	○	○	○	2	水口散布可能(東北) 一発処理型として使用する(移植前処理)
	東北		○1.5	○											○	○	○	○		
	北陸		○1.5	○											○	○	○	○		
	関東 東海	早	○1.5	○											○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○											○	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	○1.5	○									植代後~4.10~1/t ¹ 1.5L		○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○											○	○	○	○	2	
	四国	早	○1.5	○											○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○											○	○	○	○	2	
	九州	早	○1.5	○											○	○	○	○	1.5	
		普	○1.5	○											○	○	○	○	1	
II-2-(2)少量 2. KPP-2005 ^g 7077 ^g 土壌処理	北海道		●1	●	●始								+0~+3 (1/t ¹ 1L)	30 ml/a	●	●	●	●	1.5	一発処理型 除草剤として少量散布(30ml/a)が可能。
	東北																			
	北陸																			
	関東 東海	早																		
		普																		
	近畿 中国	早											植代後~4.10~+5 (1/t ¹ 1L)		●	●	●	●	2	
		普	●1	●	●始		●始								●	●	●	●		
	四国	早													●	●	●	●		
		普	●1	●	●始		●始								●	●	●	●		
	九州	早																		
	普																			
II-2-(2) 3. KPP-314 ^g 7077 ^g 土壌処理	北海道		○始	○									植代後~4.10~15 (1/t ¹ 始)	50 ml/a	○	●	○	○	2	(5) 水口処理可能 田植同時処理可能(北陸~九州)
	東北		○始	○											○	○	○	○		
	北陸		○始	○											○	○	○	○		
	関東 東海	早	○始	○											○	○	○	○	1	
		普	○始	○											●	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	○始	○									植代後~4.10~13 (1/t ¹ 始)		●	○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○始	○											●	○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○始	○											○	○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	1.5	
II-2-(2) 4. KPP-314 -1kg 粒 土壌処理	北海道		○始	○									植代後~4.10~15 (1/t ¹ 始)	100 g/a	○		○	○	2	(5) 田植同時散布可能(東北~九州)
	東北		○始	○											○	○	○	○		
	北陸		○始	○											○	○	○	○		
	関東 東海	早	○始	○											○	○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	○始	○									植代後~4.10~13 (1/t ¹ 始)			○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○始	○												○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○始	○											○	○	○	○	1	
		普	○始	○											○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ タ	クロ ガ イ	オモ ガ	ヒル ム シ	藻 類 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 5. KUH-942 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始		○始			植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	100 g/a	○	○	○	○	2	田植同時 期(北海道・ 東北・東海・ 近畿・中国・ 四国・九州)
		東北	○1	○	○始	○始	○始					○	○	○	○		
		北陸	○1	○	○始	○始	○始					○	○	○	○		
		関東 東海	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○1	○	○	○		
		近畿 中国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○	1	
		四国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○	2	
		九州	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○	1.5	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ タ	クロ ガ イ	オモ ガ	ヒル ム シ	藻 類 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 6. KUH-958 7077 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始					植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	(5)
		東北	○1	○	○始	●						○	○	○	○	1.5	
		北陸	○1	○	○始							○	○	○	○	2	
		関東 東海	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	1	
		近畿 中国	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	2	
		四国	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	2	
		九州	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	1.5	
												○	○	○	○	2	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

II-2-(2)少量 7. KUH-958 7077 粒 「継」

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ タ	クロ ガ イ	オモ ガ	ヒル ム シ	藻 類 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 8. MC-799 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始					植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	100 g/a	○	○	○	○	2	(5)
		東北	○1	○	○始							○	○	○	○		
		北陸	○1	○	○始							○	○	○	○		
		関東 東海	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	1	
		近畿 中国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○		
		四国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○		
		九州	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ	ヘラ モ タ	クロ ガ イ	オモ ガ	ヒル ム シ	藻 類 類	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 9. NSK-859 7077 粒	土壌処理	北海道	○1	○	○始		○始			植代後～4. +0～+5 (/t・1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	
		東北	○1	○	○始	○始						○	○	○	○	1.5	
		北陸	○1	○	○始	○始						○	○	○	○	2	
		関東 東海	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	1	
		近畿 中国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○	2	
		四国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始						○	○	○	○	1.5	
		九州	早 普	●1 ○	●始 ○始	●始						○	○	○	○	2	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	ノヒ	一年 広葉 マハ	ナカハ	クナカ	ミヤ カヤ ナ	ヘナモ ダナ	クロナ ナ	モナ ナ	ヒナシ ロ	藻類 層 剥離			処理時期	使用 量 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土	水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2-(2) 11.RYH-118 -1kg	土壌処理	北海道	●	1	●											+ 0 ~ + 5 (ノヒ・IL)	100 g/a		●	●	●	2	(5)
		東北	●	1	●															●	●	1.5	一 発 除 草 前 に 用 す
		北陸	●	1	●											植代後 ~ 4, + 0 ~ + 5 (ノヒ・IL)				●	●		理 理 使 用 す
		関東 東海	早 普	● 1	● 1													●	●	●	●	1	
		近畿 中国	早 普	● 1	● 1													●		●	●		
		四国	早 普	● 1	● 1													●	●	●	●		
		九州	早 普	● 1	● 1															●	●		

	処理方法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ナリ	ミ ナ ナ	ヘ タ ナ	ナ ナ	ナ ナ	ナ ナ	ナ ナ	ナ ナ	ナ ナ	処理時期	使用 量 50 ml/a	砂 土 5	壤 土	埴 土	埴 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
II-2-(2) 13.SB-528 7077'6	土壌処理	北海道	○ 1	○	○ 始		○ 始						植代後～-4. +0～+5 (t・tL)	50 ml/a	○	○	○	○	2	(5) (13)	
		東北	○ 1	○	○ 始		○ 始	○ 始							○	○	○	○		水口処理 可能(関 ・東海)	
		北陸	○ 1	○	○ 始		○ 始	○ 始							○	○	○	○			
		関東 東海	早	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	1	田植同時 散布可能 (関東・ 東海)
			普	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	2	
		近畿 中国	早	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	1	
			普	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	2	
		四国	早	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	1	
			普	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	2	
		九州	早	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○	1.5	
			普	○ 1	○	○ 始		○ 始								○	○	○	○		

II-2-(2) 15. SB-542-1kg 粒 「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ タ・イ	オモ タ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2-(2) 16. SL-970 7077 ^h	北海道		○ 1	○	○ 始		○ 始				植代後～4. +0～+5 (/t・i・L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	初期剤とし て50ml/a 散布が可能 水口処理可能 田植同時散布 可能(東北～ 四国)
	東北		○ 1	○	○ 始	○ 始	○ 始						○	○	○	○		
	北陸		○ 1	○	○ 始	○ 始							○	○	○	○		
	関東 東海	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ タ・イ	オモ タ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2-(2)少量 17. SL-970 7077 ^h	北海道										+0～+5 (/t・i・L)	30 ml/a					1.5	一発処理 型として少 量散布 (30ml/a) が可能
	東北		● 1	●	● 始										●	●		
	北陸		● 1	●	● 始										●	●		
	関東 東海	早																
		普																
	近畿 中国	早																
		普																
	四国	早																
		普																
	九州	早																
		普																

Ⅱ-3 移植後土壌処理
Ⅱ-3-(1) (従来通り)

Ⅱ-3-(1) 1. MY-100MS 7077^h 「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ タ・イ	オモ タ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-3-(1) 2. NSK-863 7077 ^h	北海道		○ 1.5	○	○ 始						+0～+5 (/t・i・L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	
	東北		○ 1.5	○	○ 始								●	●	○	○	1.5	
	北陸		○ 1.5	○	○ 始										○			
	関東 東海	早	● 1.5	●										●	●	●	1	
		普	○ 1.5	○	○ 始								●	○	○	○	2	
	近畿 中国	早	● 1.5	●	● 始									●	●	●	1	
		普	○ 1.5	○	○ 始									○	○	○	1.5	
	四国	早	● 1.5	●	● 始									○	●	●	1	
		普	○ 1.5	○	○ 始									○	○	○	1.5	
	九州	早	● 1.5	●	● 始								●	●	●	●	1	
		普	○ 1.5	○	○ 始								●	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カ・リ	ヘラ タ・カ	クロ タ・イ	オモ タ・カ	ミル シ・ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-3-(1) 3. YH-562 7077 ^h	北海道		○ 1	○	○ 始		○ 始			○ 前	+0～+5 (/t・i・L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (東北・ 北陸)
	東北		○ 1	○	○ 始		○ 始			○ 前			○	○	○	○		
	北陸		○ 1	○	○ 始					○ 前			○	○	○	○		
	関東 東海	早	○ 1	○	○ 始					○ 前			○	○	○	○		
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	四国	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	九州	早	● 1	●	● 始									●	●	●		
		普	● 1	●	● 始									●	●	●		

II-3-(2) (体系の前処理)

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 1. CG-113	乳 土壌処理	北海道	○	1	○	○	始		○	始				+0~+5 (/t・1L)	30 ml/a	○	○	○	○	2	(6)
		東北	○	1	○	○	始									○	○	○	○		
		北陸	○	1	○	○	始									○	○	○	○		
		関東 東海	早	●	1	●	●	始								●	●	●	●	1	
			普	○	1	○	○	始								●	○	○	○	2	
		近畿 中国	早													●	○	○	○		
			普	○	1	○	●	始								●	○	○	○		
		四国	早														○	○	○		
			普	○	1	○	●	始								●	○	○	○		
		九州	早	○	1	○	○	始								○	○	○	○		
			普	○	1	○	○	始								○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 2. CGX-150 -1kg 粒	土 壌処理	北海道	○	1.5	○	○	始		○	始				+0~+1.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	
		東北	○	1.5	○	○	始									●	●	○	○	1.5	
		北陸	○	1.5	○	○	始									●	○	○	○	2	
		関東 東海	早	●	1.5	●	●	●	始							●	●	●	●	1	
			普	○	1.5	○	○	始								●	●	○	○	2	
		近畿 中国	早																	1.5	
			普	○	1.5	○	●	始								●	○	○	○		
		四国	早													●	○	○	○		
			普	○	1.5	○	●	始								●	○	○	○		
		九州	早	○	1.5	○	○	始								○	○	○	○	1	
			普	○	1.5	○	○	始								○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2)少量 3. DH-945 7077 ^{1/2} 粒	土 壌処理	北海道	○	1	○									+0~+5 (/t・1L)	30 ml/a	○	○	○	○	1.5	一発処理型 の 前 で 少 量 敷 布 が 可 能
		東北	●	1	●												●	●	●		
		北陸	●	1	●													●	●	1	
		関東 東海	早	●	1	●											●	●	●		
			普	○	1	○											●	●	○	2	
		近畿 中国	早														●	●	●		
			普	●	1	●											●	●	●		
		四国	早														●	●	●		
			普	●	1	●											●	●	●		
		九州	早	●	1	●											●	●	●		
			普	○	1	○											○	○	○	1	

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロダ イ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 4. RYH-116 -1kg 粒	土 壌処理	北海道	●	1.5	●	●	始		●	始				+0~+5 (/t・1.5L)	100 g/a	●	●	●	●	2	(5) 一発処理型 の 前 で 少 量 敷 布 が 可 能
		東北	●	1.5	●	●	始	●	前	始							●	●			
		北陸	●	1.5	●	●	始	●	始	●	始							●	●	1	
		関東 東海	早														●	●	●		
			普	●	1.5	●	●	始	●	始	●	始					●	●	●	2	
		近畿 中国	早														●	●	●	1	
			普	●	1.5	●	●	始	●	始	●	始					●	●	●		
		四国	早														●	●	●		
			普	●	1.5	●	●	始	●	始	●	始					●	●	●		
		九州	早	●	1	●	●	始									●	●	●	1.5	
			普	●	1	●	●	始	●	始	●	始					●	●	●	1	

	処理方法	地域名	作期	ヒ・エ	一年 広葉 マハイ	ナカイ	カラワ	ミヤ ガヤ ワリ	ヘラモ ダガ	クロガ ヲ	オホノ ガ	ヒメムシ ロ	藻類 腐植 層	処理時期	使用 製品	砂 土 量 t	埋 土	埋 土	埋 土	減水 cm/d	使用上の 注意
H-3-(2) S.S-889-1kg粒	土壌処理	北海道	○	1	○	始			○	始				+0~+5(ノ・xIL)	100g/a	1.5	○	○	○	2	
		東北	○	1	○	○	始			○	始				+3~+5(ノ・xIL)		○	○	○	1.5	
		北陸	○	1	○	○	始								+0~+5 (ノ・xIL)		○	○	○	2	
		関東 東海	早	○	1	○	○	始							(北陸の砂土は10を除く)		○	○	○		
			普	○	1	○	○	始								○	○	○			
		近畿 中四	早	○	1	○	○	始							+0~+5 (ノ・xIL)		○	○	○	1	
			普	○	1	○	○	始								●	○	○	○	1.5	
		四国	早	○	1	○	○	始							+0~+5 (ノ・xIL)		○	○	○	1	
			普	○	1	○	○	始								●	○	○	○	1.5	
		九州	早	○	1	○	○	始							+0~+5 (ノ・xIL)		○	○	○	2	
普	○		1	○	○	始							○	○		○					

	処理方法	地域名	作期	ノヒエ 広葉 一年 葉ハヤイ	ナメキ	カサガ ワ	ミヅ ガヤ リ	ヘラタ モク	クロダ ワ	オモダ ギ	ヒルシ ロ	藻表 剥離	類層 離		処理時期	使用量 g/a	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	水深 cm/d	使用上の 注意		
II-3-(2) 6. SL-498E -lk 粒	土壌処理	北海道	早	○1.5	○	○始		○始			○前	○前			+0~+1.5L (近畿・中国 ・四国普通期 の砂壌土は +1.5L)	100	○ ●	○	○	○	2			
		東北	早	○1.5	○	○始	○始	○始	○始									●	○	○	○	1.5		
		北陸	早	○1.5	○	○始	○始	○始										○	○	○	○	1		
		関東 東海	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○前	●前					○	○	○	○	2		
			普	○1.5	○	○始	●始						●前						●	○	○	○		
		近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始											●	○	○	○	1	
			普	○1.5	○	○始	○始	○始											○	○	○	○	1.5	
		四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始											●	○	○	○	1	
			普	○1.5	○	○始	○始	○始											○	○	○	○	1.5	
		九州	早	○1.5	○	○始	○始	○始					発生 期						○	○	○	○	1	
			普	○1.5	○	○始	○始	○始					○期						○	○	○	○		

														処理時期	使用量・製品 30 ml/a	砂 壤 土	壤 土	植 株 土	植 土	減水 cm/d	使用上の 注意																																	
処理法	地域名	作 期	ハ ¹ エ	一年 広葉 マツハ ¹ エ	ミ ¹ カ ¹ イ	ミ ¹ カ ¹ リ	ヘ ¹ オ ¹ モ ¹ タ ¹ カ	ウ ¹ ロ ¹ ク ¹ ワ ¹ イ	オ ¹ モ ¹ カ ¹	ミ ¹ ロ ¹ ハ ¹ シ ¹ ロ	漆 剥	類 層 難																																										
Ⅱ-3-(2) 7. TCG-128 乳	土 壌 処 理	北海道	● 1	●	● 始									+ 0 ~ + 5 (/t ¹ z1L)				● ●	●	1.5	(6) 一 型 の と 用 理 使 用 上 の 注 意																																	
		東北	● 1	●	●																				● ●																													
		北陸	● 1	●	●																									● ●	1																							
		関東 東海	早 普	● 1	●	● 始																												● ●	2																			
			早 普	● 1	●	● 始																																● ● ●	1															
		近畿 中国	早 普	● 1	●	● 始																																				● ● ●												
			早 普	● 1	●	● 始																																								● ● ●								
		四国	早 普	● 1	●	● 始																																												● ● ●				
			早 普	● 1	●	● 始																																																● ● ●
		九州	早 普	● 1	●	● 始																																																
早 普	● 1		●	● 始												● ● ●																																						

II-3-(2)少量 8. TSM-612 7077* ¹⁰	処理 方法	地域名	作 期	1年 広葉 777* ¹⁰	ミズ ナリ	クリ ナリ	ミズ ナリ	ヘラ ナリ	クロ ナリ	オモ ナリ	ヒル シロ	漆 剥 離	処理時期	使用 量 30 ml/a	砂 土	壤 土	堆 土	埋 土	減 深 cm/d	使用上の 注意																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
																					土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理	土壌処理

処理法	地域名	作期	/t・E	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カヤ フリ	ヘラ タガ	カ ロ タ	オ モ タ	ミ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	塩 土	植 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2)少量 9. TSR-121 7077 ^h 土壌処理	北海道		○ 1	○	○ 始						+0~+5 (/t・1L)	30 ml/a		○	○	○	2	一発処理型 除草剤として (30ml/a) が可能な 水口処理可 能(北海道、 東北、関東 ・東海)
	東北		○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	北陸		○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	関東 東海	早	○ 1	○	○ 始								● 1	○	○	○		
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○ 1	○	○ 始									○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○ 1	○	○ 始									○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○	2	
		普	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	/t・E	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カヤ フリ	ヘラ タガ	カ ロ タ	オ モ タ	ミ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	塩 土	植 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3-(2) 10. YH-3-1kg 粒 土壌処理	北海道										+0~+5 (/t・1L)	100 g/a					2	(27) (42)
	東北		○ 1	○	○ 始			○ 前					○	○	○	○		
	北陸		○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	関東 東海	早						○ 前						○	○	○	1.5	
		普	○ 1	○	○ 始	○ 始		○ 前										
	近畿 中国	早						○ 前						○	○	○	1	
		普	○ 1	○	○			○ 前						○	○			
	四国	早																
		普	○ 1	○	○			○ 前						○	○			
	九州	早																
		普																

II-3-(2)少量 12. YH-562 7077^h 「継」

II-4 茎葉兼土壌処理

II-4 1. DEH-112 乳(FLC) 「継」

処理法	地域名	作期	/t・E	一年 広葉 マハ・イ	ミズ カヤ フリ	ヘラ タガ	カ ロ タ	オ モ タ	ミ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	塩 土	植 土	植 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-4 2. KUH-962 -1kg 粒 茎葉兼土壌処理	北海道		● 3.5	●	● 3	● 3		● 3		● 発生期	/t・12L~3.5L	100 g/a		●	●	●	1.5	
	東北																	
	北陸																	
	関東 東海	早																
		普																
	近畿 中国	早									/t・12L~3L							
		普	● 3	●	● 3	● 3	● 3			● 始			●	●	●	●	2	
	四国	早																
		普	● 3	●	● 3	● 3	● 3			● 始			●	●	●	●		
	九州	早	● 3.5	●	● 3	● 3	● 3			● 始	/t・12L~3.5L		●	●	●	●	1.5	
		普																

II-4 3. SW-973-1kg 粒 「継」

II-4 4. YH-591-1kg 粒 「継」

		処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツ	ササ マツ	クサ マツ	シ マツ	ハ マツ	カ マツ	イ マツ	ト マツ	落 葉 樹	処理時期	使用 量 g/a	砂 土 1.5	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意			
II-5 6. NS-177 -1kg 粒	茎葉 土壌 処理	北海道	早 普	○2.5 ○	○ ○	○2 ●2		○2				●発生 期	○始	+20~+25 (/t ² ±2.5L) +20~+25 (/t ² ±2L)	100	○	○	○	○	2	{ 1 8 9 2 1 4 0 2 }			
			東北	●2	●	●2		●始	●始									●	●	●		1.5		
			北陸																					
			関東 東海	早 普	●2 ○	● ○	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2	○2 ○2	●始			●発生 期	●始 ○始	+20~+25 (/t ² ±2L)				●		●	1	
			近畿 中国	早 普	●3 ○	● ○	●3 ○2	●3 ○2	●3 ○2	○2 ○2	●始				●始 ○始	+20~+25 (/t ² ±3L) *: 27.1 乾燥-1.3cm				●		○	○	2
			四国	早 普	●3 ○	● ○	●3 ○	●3 ○	●3 ○						●始 ○始					●		●		
			九州	早 普																				

II-5 7. SW-973-1kg 粒 「継」

II-5 8. YH-591-1kg 粒 「継」

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツ	ササ マツ	クサ マツ	シ マツ	ハ マツ	カ マツ	イ マツ	ト マツ	落 葉 樹	処理時期	使用 量 g/a	砂 土 1.5	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-5 9. DEN-BAS 乳(ⅡE)	茎葉 土壌 処理	北海道	○5	○	○4	○4		○4					+25~+40 (/t ² ±2L~5L)	100	○	○	○	○2	{ 6 1 0 1 1 2 1 2 3 6 4 0 }	
		東北	○5	○	○4	○4	○5	○4	○	○	○	○	+25~+40 (/t ² ±3L~5L)	100	○	○	○	○2		
		北陸	○5	○	○*	○5	○5	○5		○	○	○	+25~+40 (/t ² ±3L~5L)	100	○	○	○	○2		
		関東 東海	早 普	○5 ○5	○ ○	○* ○*	○5 ○5	○5 ○5		○ ○	○ ○	○ ○		+25~+50 (/t ² ±3L~5L)	100	○	○	○		○2
		近 畿 中 国	早 普	○4.5 ○5	○ ○	○4 ○4	○4 ○4	○4 ○4	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	増 殖 期	+25~+40 (/t ² ±4.5L~5L)	100	○	○	○		○1
		四 国	早 普	○4.5 ○5	○ ○	○4 ○4	○4 ○4	○4 ○4	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	増 殖 期	+25~+40 (/t ² ±2.5L~4.5L)	100	○	○	○		○1.5
		九 州	早 普	○5 ○5	○ ○	○* ○*	○5 ○5	○5 ○5	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	増 殖 期	+25~+50 (/t ² ±2.5L~5L)	100	○	○	○		○1.5
		増 殖 期	+25~+40 (/t ² ±2.5L~4.5L)	100	○	○	○	○1												
		増 殖 期	+25~+40 (/t ² ±2.5L~4.5L)	100	○	○	○	○1												
		増 殖 期	+25~+50 (/t ² ±2L~5L)	100	○	○	○	○2												

* : 花茎抽出始 ** : 1)サシイ 草丈5cm程度, 2)ササマツ 発生盛期 *** : 27.1/ササマツ 発生始~4 L

☆ : ササマツ 再生茎3~6葉期

カサマツ防除は、カサマツに有効な前処理剤との組み合わせで使用。 (東北・関東・東海~九州)

カサマツに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。 (東北・関東・東海~九州)

イサマツ防除は、イサマツに有効な前処理剤との組み合わせで使用。 (東北~関東・東海・九州)

II-6-(1) クログワイ対象

I-6-(1) 1. CH-904 7077[®] 「実・継」 VII-2 No.5参照

II-6-(1) 2. CH-904Q 7077[®] 「実・継」 VII-2 No.6参照

II-6-(1) 3. CH-906Q-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.9参照

II-6-(1) 4. CH-908-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.11参照

II-6-(1) 5. DXH-951-1kg 粒 「継」

II-6-(1) 6. DND-950 7077[®] 「継」

II-6-(1) 7. DND-950Q 7077[®] 「継」

II-6-(1) 8. DPX-47ND-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.22参照

II-6-(1) 10. DPX-84ND 7077[®] 「継」

II-6-(1) 11. DPX-84NDQ 7077[®] 「継」

II-6-(5) 4. DND-950 7077ル 「実・継」 VII-2 No.18参照

II-6-(8) 7.DND-950 7077^h 「実・継」 VII-2 No.19参照II-6-(8) 8.DPX-84ND 7077^h 「継」II-6-(8) 9.DPX-84ND 7077^h 「実・継」 VII-2 No.24参照

II-6-(8) 10.KUH-931-1kg 粒 「継」

II-6-(8) 11.KUH-936B-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.36参照

II-6-(8) 12.NSK-855 7077^h 「実・継」 VII-1の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	1/1	一年 広葉 77 ^h イ	キヤイ	クリヤ	ミヤ カヤ 77 ^h イ	ヘヤ モ 77 ^h イ	クロ 77 ^h イ	イサ 77 ^h イ	ヒル 77 ^h イ	葉類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 cm/d	使用上の 注意
VII-1 NSK-855 7077 ^h II-6-(8)を併用	北海道													50 ml/a						(34) (36) (38) (41) (42)
	東北																			水口処理 可能 (北陸 ~九州)
	北陸		○2	○	○2	○2	○2			○始	○期	○前	○始	10~12L	○	○	○	○	2	
	関東 東海	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	○再 生前	10~12L (7月15~15~)	○	○	○	○	
	近畿 中国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	○再 生前	10~12L *ツバサ 発生始	○	○	○	○	1
		普	○2	○	○2	○2	○2			○始	○期	○前	○始		○	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (関東~東海 の普通期、 近畿~中国 ~九州)
	四国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	○再 生前		○	○	○	○	1
		普	○2	○	○2	○2	○2			○始	○期	○前	○始		○	○	○	○	2	
	九州	早	○2	○	○2	○2	○2				○発	○期	○前	○再 生前		○	○	○	○	1.5
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○始	●*	○	○	○	○		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する(関東~九州)

II-6-(8) 13.NSK-858 7077^h 「継」II-6-(8) 14.NSK-858 7077^h 「実・継」 VII-2 No.62参照

II-6-(9) その他

II-6-(9) 1.AGN-925-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 2.DEN-112 乳(EW) 「実・継」 II-5-5の使用基準に併用

処理法	地域名	作期	1/1	一年 広葉 77 ^h イ	キヤイ	クリヤ	ミヤ カヤ 77 ^h イ	ヘヤ モ 77 ^h イ	クロ 77 ^h イ	イサ 77 ^h イ	ヒル 77 ^h イ	葉類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 cm/d	使用上の 注意
II-5 DEN-112 乳(EW) II-6-(9)を併用	北海道		○5											10 ml/a	○	○	○	○	2	(21) 使用直前 に希釈す る。
	東北		○5																	
	北陸		○5																	
	関東 東海	早	○5											25~40 (7L~5L) *ツバサ 発生始 3~6 薬期	○	○	○	○		
		普	○5												○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○5											25~40 (7L~5L) *ツバサ 発生始 3~6 薬期	○	○	○	○	1	
		普	○5												○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○5											25~40 (7L~5L) *ツバサ 発生始 3~6 薬期	○	○	○	○	1	
		普	○5												○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○5											25~40 (7L~5L) *ツバサ 発生始 3~6 薬期	○	○	○	○	2	
		普	○5												○	○	○	○		

II-6-(9) 3.DEN-112-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 4.DEN-BAS 乳(ME) 「実・継」 II-5 No.9参照

II-6-(9) 5.DND-950 7077^h 「実・継」 VII-2 No.18参照

II-6-(9) 6.NBA-941-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 7.NC-355 顆粒水和 「実・継」 VII-2 No.58参照

II-6-(9) 8.NC-367-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.59参照

II-6-(9) 9.NCH-903DEN-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.60参照

II-5 砂土+SM -1kg 粒	処理方法	地域名	作期	ノビエ	広葉 77N-4	アミノ 酸	カリ 97N-7	リン 酸	マグ ネシ ウム	銅	亜 鉛	セ レン	処理時期	使用 量 g/a	砂 土 1.5	礫 土	埋 土	埋 土	水深 cm/d	使用上の 注意		
II-6-(9) を併用	茶葉茶葉 茶葉処理	北海道	早	02.5	0●●	0	3	0	4	0	4	0	前	+20~+25 (ノビ12.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)	
		東北	早	03.5	0●●	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		北陸	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		関東	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		東海	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		近畿	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		中国	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		四国	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		九州	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		九州	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		九州	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)
		九州	早	03.5	0	0	3	0	4	0	3	0	4	前	+20~+30 (ノビ13.5L)	100	0	0	0	0	2	(1) (8) (2) (19)

	処理法	地域名	作 期	ハ [*] エ 広葉 ^ア イ	ナ [*] カ ^イ 針葉 ^カ キ	ク ^リ カ ^リ ウリカ ^リ	シ ^タ ヤ ^リ ミ ^タ ヤ ^リ	アラ ^キ モ ^ダ クサ ^キ モ ^ダ	カ ^ノ ガ ^ノ ワ ^ノ	イ ^モ ガ ^ノ ノ ^ノ	ヒメ ^シ ロ ロ	藻類 藻類剥離			処理時期	使用 量・製 品	砂 壌土	堆 填土	堆 填土	水深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅲ-1 I. AGH-925 -1kg	主要養分濃度型 位	北海道														100 g/a							
東北																							
北陸																							
関東東海																							
近畿 中部		● 3	●	● 2	● 2											I+II~t'xL		●	●	●	1		
四国		● 3	●	● 2	● 2													●	●	●			
九州		● 3	●	● 2															●	●			

Ⅲ-1 2. DEH-112 乳(EW)	処 理 注 意	地 域 名	作 期	バ ¹ ・I 一年 広 葉 マ ² ・A・I	ホ ³ ・H・I	ウ ⁴ ・H・I	ミ ⁵ ・ シ ⁶ ・Y グ ⁷	ヘ ⁸ ・ ラ ⁹ ・ グ ¹⁰ ・ ホ ¹¹	ク ¹² ・ ラ ¹³ ・ グ ¹⁴	ホ ¹⁵ ・ サ ¹⁶ ・ ホ ¹⁷	ヒ ¹⁸ ・ ル ¹⁹ ・ シ ²⁰ ・ ロ ²¹	藻 類 類 群		処理時期	使用 量 製 品 g/m ²	砂 層 土 cm/d	埋 土	植 土	埋 土	減 土 cm/d	使用上の 注意
	※ 処 理	北海 道	● 5												バ ¹ ・I 3L～5L	10 ml/a		●	●		前処理 剤 の 体 系 使 用 直 前 に 希 釈 す る
		東北 道	● 5															●	●		
		北 陸	● 5															●	●		
		関 東 東 海	● 5																●	●	
		近 畿 中 国	● 5															●	●		
		四 国	● 5															●	●	●	
		九 州	● 5															●	●	●	

III-1 3. DEH-BAS 乳(WE)	処理法 ※処理	地域名	作 期	1年 広葉 7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10/4	11/4	12/4	1/4	2/4	3/4	4/4	5/4	6/4	7/4	8/4	9/4	10
------------------------------	------------	-----	--------	-----------------	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

-38-

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タ	クロ カ ワ	オモ カ	ヒル ム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-1 9. MCP・BAS	粒	北海道																			
		東北																			
		北陸																			
		関東 東海																			
		近畿 中国																			
		四国																			
		九州																			

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タ	クロ カ ワ	オモ カ	ヒル ム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-1 10. MCP・BAS	水和	北海道																			
		東北																			
		北陸																			
		関東 東海																			
		近畿 中国																			
		四国																			
		九州																			

Ⅲ-2 乾田直播

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タ	クロ カ ワ	オモ カ	ヒル ム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-2 1. DEH-112	乳(EW)	北海道	●5											/ビエ3L (入水前)	10 ml/a ($\frac{1}{10}$ g /a 7~10 ml/a 参照)			●●			使用直前 に希釈す る。
		東北	○5															○○			
		北陸	○5															○○			
		関東 東海	●5															●●			
		近畿 中国	○5											/ビエ2L (入水前)	5L			○○			
		四国	○5															○○			
		九州	○5															○○			

	処理法	地域名	作期	ノビエ	一年 広葉 マハ・イ	ホカ イ	クリ カワ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タ	クロ カ ワ	オモ カ	ヒル ム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅲ-2 2. DEH・BAS	乳(EW)	北海道												/ビエ3L~5L (入水前)	100 ml/a ($\frac{1}{10}$ g /a 7~10 ml/a 参照)						使用直前 に希釈す る。
		東北	○5	○														○○			
		北陸	○4.5	○														○○			
		関東 東海	●5	●														●●			
		近畿 中国	○5	○				○2										○○			
		四国	○5	○				○2										○○			
		九州	○5	○														○○			

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 3. Hoe-866-3 水和 茎葉処理	北海道	○ 全草種	雑草生育期 (草丈30cm以下)	50~75g/a (15~20ℓ/a)	全土壌	{23 24}
	東北			50~75g/a (10~20ℓ/a)		
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国			50~75g/a (15~20ℓ/a)		
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 4. MON-96A 液 茎葉処理	北海道	● 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	25~50ml/a (2.5, 5~10ℓ/a ただし2.5ℓ散布は専用ｽﾀｰを使用)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

IV 5. WRS-195 液 「継」

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 6. NH-501 70777 液 茎葉処理	北海道	○ 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	40~60ml/a (水量:10ℓ)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 7. ULV-04 液 茎葉処理	北海道	● 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	300~500ml/a (原液散布、専用散布器を使用)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 8. WOC-01 液 茎葉処理	北海道	○ 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	一年生雑草: 25~50ml/a 多年生雑草: 50~100ml/a (希釈水量10ℓ/a, 2.5ℓ/a ただし2.5ℓ散布は専用ｽﾀｰを使用)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 9. WOC-02 液 茎葉処理	北海道	● 全草種(ｽﾀｰを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	100~200ml/a (10ℓ/a)	全土壌	{23 24}
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

V 耕起前

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 1. AK-01 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	25～50ml/a (5～10ℓ/a)	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 2. MON-6063 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	20～40ml/a (2.5～10ℓ/a) 但し、2.5ℓ/a以下の場合は 専用ノズルを使用	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 3. MON-93A 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	25～50ml/a(2.5.5～10ℓ/a) 但し、2.5ml散布は 専用ノズルを使用	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 4. MON-96A 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	25～50ml/a (2.5.5～10ℓ/a) 但し、2.5ml散布は 専用ノズルを使用	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 5. NH-501 70777ℓ	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	40～60ml/a (10ℓ/a)	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 6. PR-084 液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	50～100ml/a (10ℓ/a)	全土壌	(25)
	東北					
	北 陸					
	関東・東海					
	近畿・中国					
	四 国					
	九 州					

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マハ・イ	サカハ	クリハ	ミズカフ	ヘラモタ	カコタ	モサカ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 3. HJ-941 -1kg 粒	北海道		○1.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生	↑3~↑1.5L	100g/a	○	○	○	○	2	(3) (26) (34) (28)
	東北		○1.5	○	○始	○始	○始	○2			○発生	○前	○前			○	○	○	○	1.5	
	北陸		○2	○	○2	○始	○始						○始	↑3~↑1.5L				○	○	1	
	関東	早	●2	●	●始	●始	●始				●発生	●前	●再生					●	●		
	東海	普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生	↑3~↑1.5L		○	○	○	○	2	
	近畿	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始	↑3~↑1.5L		○	○	○	○		
	中国	普	○2	○	○2	○2	○2				○期	○前	○始			○	○	○	○	1	
	四国	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生			○	○	○	○		
	九州	早	○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始			○	○	○	○		
		普	○2	○	○2	○2	○2				○期					○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マハ・イ	サカハ	クリハ	ミズカフ	ヘラモタ	カコタ	モサカ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 4. HS-941 -1kg 粒	北海道		○2	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○*	↑10~↑1.5L	100g/a	○	○	○	○	2	
	東北										○発生			*: ↑1.5 / 1.5L							
	北陸																				
	関東	早																			
	東海	普																			
	近畿	早																			
	中国	普																			
	四国	早																			
	九州	早																			
		普																			

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マハ・イ	サカハ	クリハ	ミズカフ	ヘラモタ	カコタ	モサカ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 5. KPP-932 7077-1kg 粒	北海道		○1.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生	↑10~↑1.5L	50g/a	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生	○期	○前			○	○	○	○	2	
	北陸		○1.5	○	○2	○2	○2	○2					○始			○	○	○	○	2	田植同時散 布可能(東 北・関東・ 東海~九州)
	関東	早	○1.5	○	○2	○始	○2				○発生	○前	○			○	○	○	○		
	東海	普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期	○前	○			●	○	○	○		
	近畿	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			○	○	○	○	1	水口処理可 能(北海道、 北陸、近畿 ~四国)
	中国	普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○期	○始			○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			○	○	○	○	1	
	九州	早	○1.5	○	○2	○始	○2				○発生	○期	○始			○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期		●			○	○	○	○	2	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マハ・イ	サカハ	クリハ	ミズカフ	ヘラモタ	カコタ	モサカ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 6. KPP-932 -1kg 粒	北海道		○1.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生	↑10~↑1.5L	100g/a	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生	○期	○前			○	○	○	○		
	北陸		○1.5	○	○2	○2	○2	○2					○始			○	○	○	○		
	関東	早	○1.5	○	○2	○始	○2				○発生	○前	○再生			○	○	○	○		
	東海	普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期	○前	○			○	○	○	○		
	近畿	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○始			○	○	○	○	1	
	中国	普	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○期	○再生			○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○発生	○前	○再生			○	○	○	○	1	
	九州	早	○1.5	○	○2	○始	○2				○発生	○期	○始			○	○	○	○	1	
		普	○1.5	○	○2	○始	○2				○期					○	○	○	○	2	田植同時散 布可能(東 北・関東・ 東海~九州)

[illegible]

No.	品名	処理方法	地域名	作期	年次												処理時期	使用資 製品	砂 土	塩 土	埋 土	埋 土	減深 cm/d	使用上の 注意
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12								
VII-1 S. NBA-076b -1kg 粒	土壌処理	北海道																			2	(28) (34)		
		東北																						
		北陸	○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2								○ 再生									
		関東	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2								発 生	● 前								
		東海	普 ○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2							○ 始										
		近畿	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2								● 前	● 前								
		中国	普 ○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2							○ 再生	● 前	○ 前								
		四国	早 ● 2	●	● 2	● 2	● 2								● 発 生	● 前	始							
			普 ○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2							○ 始	● 前	○ 再生								
			早 ○ 2	○	○ 2	● 始	○ 2							○ 始	○ 前	○ 始								
		九州	普 ○ 2	○	○ 2	● 始	○ 2							○ 始	○ 前	● 始								

VII-1 9. NBA-096a 7077**N* 「繼」

VII-1 10. NBA-096b 7077* N 「繼」

VII-1 11.NBA-097 7077*4 「繼」

	処理法	地域名	作期	1 st 工	年産77kg/a	89kg/a	99kg/a	10 th 工70	11 th 工6 th a	12 th 工7 th a	13 th 工8 th a	14 th 工9 th a	15 th 工10 th a	16 th 工11 th a	17 th 工12 th a	処理時期	使用農薬製品	砂量t/a	塩土1.5	植塩土1.5	塩土1.5	減深cm/d	使用上の注意
VII-1 12、NC-31 KP ○顆粒水和	土壌処理	北海道		○1.5	○	始	●始	○2			○発生期	○前	○再生前～始			+0〜+1.5L	6.6g/a (顆粒50ml/a)	○	○	○	○	2	{5, 7} {2, 3, 4}
		東北		○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○前				○	○	○	○	1.5		
		北陸		○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○前				○	○	○	○	2	田間同時処理可能(東・東海・関東・四国)	
		関東東海	早普	○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○再生前～始				○	○	○	○	1		
		近畿中部	早普	○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○前				○	○	○	○	2	水口処理可能(50ml/aの水で希釈)	
			普	○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○前	●前			○	○	○	○	2		
		四国	早普	○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○再生前～始				○	○	○	○	1		
			普	○1.5	○	始	○始	○始			○発生期	○前	○前	●前			○	○	○	○	2		
		九州	早普	○1.5	○	始	○始	○2			○発生期	○前	○再生前～始				6.6g/a (顆粒50ml/a)	○	○	○	○		
			普	○1.5	○	始	○始	○2			○発生期	○前	○前	●			○	○	○	○	1		

[illegible]

VII-2 初・中期一発処理剤

	処理方法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツバノ	ミズナ ガリ	ハラタ ケ	クロ コメ	類菌腐 生表剥 離		処理時期	使用量 製品	砂壌土 ⁽⁵⁾	壤土	埴土	減水深 cm/d	用上の 注意		
VII-2 Z.AGH-925 -1kg	粒	茎葉等土壌処理	北海道	○3	○	○2	○2		○発生期	○前	再生前 ○前	+5〜ハ・エ3L {但し北海道 関東・東海 砂壌土は 2.5L}	100 g/a	●	●	○	2	(34) (41)	
			東北	○3	○	○2	○2	○2		○発生期	○前		○前	●	○	○	1.5		
			北陸	○3	○	○2	○2	○2			○前		○始	○	○	○	2		
			早	○3	○	○2	○2	○2		○発生期	○前		再生前	○	○	○	1		
			普	○3	○	○2	○2	○2		○発生期	○前		再生前	○	○	○	2		
			近畿 中園	早	○3	○	○2	○2	○2		○発生期		○前	○始	●	○	○		1
			普	○3	○	○2	○2	○2		○発生期	○前			○	○	○	2		
			四国	早	○3	○	○2	○2	○2		○発生期		○前	再生前	●	○	○		1
			普	○3	○	○2	○2	○2		○発生期	○前		再生前	○	○	○	2		
			九州	早	○3	○	○2	○2	○2		○発生期		○前	○始	○	○	○		
			普	○3	○	○2	○2	○2		○発生期	○前			○	○	○			

	処理法	地域名	作	ハ ^エ	一年 広葉 マ ^ハ イ	ナ ^ル イ	リ ^カ ワ	ミ ^ス ハ ^リ	ヘ ^ラ モ ^リ	ク ^ロ ガ ^リ	イ ^サ ナ ^リ	ヒ ^ル ム ^シ	類 表 列	類 腐 性	セ ^リ	処理時期	用・ 量 製 品	砂 塚 土 ¹⁵	塚 土	塚 土	塚 土	水 深 cm/d	用上の 注意	
VII-2 3. CD5-941 7077 ^ナ	茎葉葉土 処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○	発 生	○	前	再 生 前	13~17 ^ナ 2.5L	50 ml/a	○	○	○	2	(88) (40) (42)	
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○	前	○	前	期			●**		○	○	○			
		北陸															●**		○	○	○			
		関東	早														●**	ネ ^エ ノ ^リ サ ^ス カ ^リ サ ^リ : 2L ネ ^エ ノ ^リ サ ^ス カ ^リ サ ^リ : 3cm						
		東海	普														●**							
		近畿	早														●**							
		中国	普														●**							
II II	6-(2) 6-(5) 6-(6) を併用	四国	早													●**								
		普														●**								
		九州	早													●**								
			普													●**								

—47—

[illegible]

加^ナグ^ク74に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

		処理法	地域名	作 期	ハ・1	一年 広葉 マハ	その他	ワリワ リ	シ カ ヤ リ	ハサ ダ リ	ワ ロ リ	サ リ ガ リ	ヒメ シ ロ	藻 類 類 類	シ リ	再生 前	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埋 土	減 深 cm/a	使用上の 注意			
Ⅶ-2 9. CR-906	9. CR-906	産業系土壌処理	北海道													再生 前	15〜17.2.5	100 g/a						(34) (36) (41)			
Ⅱ-6	Ⅱ-6		東北													再生 前										(34) (36) (41)	
Ⅱ-6	Ⅱ-6		北陸	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前		●1	○	○	○	○	2	
Ⅱ-6	Ⅱ-6		関東	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前			○	○	○	○		
Ⅱ-6	Ⅱ-6		近畿	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前			●	○	○	○	○	1
Ⅱ-6	Ⅱ-6		中国	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前			○	○	○	○	1.5	
Ⅱ-6	Ⅱ-6		四国	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前			●	○	○	○	○	1
Ⅱ-6	Ⅱ-6			早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前			○	○	○	○	1.5	
Ⅱ-6	Ⅱ-6		九州	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前 ○期	○前 ○期			再生 前 再生 前			○	○	○	○	2	
Ⅱ-6	Ⅱ-6																		再生 前			○	○	○	○		
Ⅱ-6	Ⅱ-6																		再生 前			○	○	○	○		

トゲカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海、九州)

	処理法	地域名	作期	ハ ₁ E	一年広葉樹 77A ₁	サ ₁ B ₁ A	919A ₁	ミナ ₁ Y ₁ F ₁	ハ ₁ ア ₁ タ ₁ ア ₁	サ ₁ D ₁ A ₁	サ ₁ T ₁ A ₁	ト ₁ K ₁ S ₁ O ₁	濃差緑類 77B ₁ C ₁	サ ₁ リ	処理時期	使用量 製品	砂壌土 +1.5	塩土	埴土	堆土	減深 cm/d	水用上の 注意
VII-2 10.CH-907 -1kg 粒	茎葉等環境処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始	+5~ ハ ₁ T ₁ 2.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	{3,4}
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2		○	発生期 ●前	再生前 ○始	潜水周縁部 布可能		○	○	○	○		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前			○	○	○	○		
		関東海	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始			○	○	○	○		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始			○	○	○	○		
		近甲園	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始			○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始			○	○	○	○	2	
		四国	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始			○	○	○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	発生期 ○前	再生前 ○始			○	○	○	○	2	
		九州	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○	発生期 ○前			○	○	○	○	1.5	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○	発生期 ○前			○	○	○	○	2	

	処理法	地域名	作期	1年 広葉樹	ササガ	ワリガ	ミヤ ヅナ	ハチコ クサ	カサ グサ	オト コ	ヒメツ バ	シロ ネ	タヌキ ノ	類 雑草		処理時期	使用 量・品	砂 土	塩 土	植 土	減 深 cm/d	使用上 の注意		
VII-2 11.CH-908 -1kg 粒	薬業薬土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2	○	○2					○発生期	○前	再生期	●*	15~7×2.5L	100 g/a	○	○	○	2	(2)3 (3)4 (3)5 (4)6 (4)2	
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	●前	●始			○発生期	○前	再生期	●**	*27"/ササガ"サ : 2L **スライ : 発根~取3cm		○	○	○			
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	再生期			○	○	○			
		関東海	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	再生期					○	○	1	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	再生期					○			
		近畿	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始				○	○	○		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始				○	○	○		
		四国	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	再生期					○	○		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始					○	○		
		九州	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前						○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○発生期	○前						○	○			

知が71に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
 ばが6に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クリハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 填土	堆 填土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 25.DPX-84SC 7077* ⁴	北海道		●2.5	●	●2	●2					●発生期	●前	●発生前	+7~ハ・エ2.5L	50 ml/a		●	●	●	2	
	東北		●2.5		●2	●2	●2										●	●	●	1	
	北陸																				
	関東海	早																			
	近畿	早																			
	中国	早																			
	四国	早																			
	九州	早																			
	普																				

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クリハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 填土	堆 填土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 26.DPX-84SC 7077* ⁴	北海道													+5~ハ・エ2.5L	50 ml/a						(34) (41)
	東北												●発生期								
	北陸		●2.5	●	●2	●2	●2						●発生期					●	●	1	
	関東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●		
	近畿	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●	2	
	中国	早	●2.5	●	●2	●2	●2						●再生前					●	●		
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2						●前					●	●		
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					●	●		
	普		●2.5	●	●2	●2	●2						●始					●	●		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クリハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 填土	堆 填土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 28.HJ-943 -1kg 粒	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~ハ・エ2.5L	100 g/a			○	○	2	(28) (34)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○前				○	○	○	1.5	
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○始					○	○	1	
	関東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前					○	○	●	
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○再生前					○	○		
	中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○始					○	○	○	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○再生前					○	○	○	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○再生前					○	○	○	
	普		○2.5	○	○2	○2	○2					○始					○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ホハ・イ	クリハ・イ	ミヤ カ・イ	ハヤモ タ・イ	クロタ イ	オモタ イ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	堆 填土	堆 填土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 29.HJ-947 -1kg 粒 (H7まで NC-365-1kg 粒で試験)	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~ハ・エ2.5L *エ/サヤダク* 2L	100 g/a			○	○	2	(28) (34)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○期	○前	○前					○	○	1.5	
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○始				○	○	○	2	
	関東海	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○	○再生前				○	○	○	1	
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○再生前				○	○	○	2	
	中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○始				○	○	○		
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2					○前	○再生前				○	○	○		
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前				○	○	○	1	
	普		○2.5	○	○2	○2	○2				○期	○前	○始				○	○	○	1.5	

[illegible]

VII-2 31. NW-523 7口77* 1/4 「繼」

VII-2 32.HW-524 7077°N 「継」

[illegible][illegible][illegible]

加が 94 に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
 加が 94 に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ホハ	クリ	ミ カ	ヘ タ	クロ タ	オ タ	ヒ シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-2 36.KUH-936B -1kg 粒 Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) Ⅱ-6-(8) を併用	北海道										セリ		100 g/a						(28)
	東北																		(34)
	北陸	早	○3	○	○2	○2	○2		●始		○前	○再 生	+5~1/2 ¹ 3L	○	○	○	○	2	(36)
	関東 東海	早	○3	○	○2	○2	○2				○前	○前		○	○	○	○		(38)
		普	○3	○	○2	○2	○2		○始	●始	○期	○前		○	○	○	○		(42)
	近畿 中国	早	○3	○	○2	○2	○2				○前	○再 生		○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2		●始	●始	○期	○前		○	○	○	○	2	
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○前	○再 生		○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2		●始	●始	○期	○前		○	○	○	○	2	
	九州	早	○3	○	○2		○2				○前	○再 生	*功付が 発生始	○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2		●始		○期	○前		○	○	○	○	1.5	

功付に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海~九州)

功付に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸~四国)

	処理法	地域名	作期	一年 広葉 マハ										処理時期	使用・ 製品 量 g/a	砂 土	壤 土	植 土	地 土	減 深 cm/d	使用上の 注意		
				ハ	エ	イ	ロ	リ	カ	キ	ク	ケ	コ									シ	ソ
Ⅶ-2 37. KUH-951 -1kg 粒	茎葉養 液処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2				○発生期	○前	○再生前	+5~1/2 ¹ 3L	100 g/a	●	●	○	○	2		
		東北	○3	○	○2	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前									
		北陸													○再生前								
		関東																					
		東海																					
		早																					
		普																					
		近畿																					
		中国																					
		早																					
普																							
四国																							
早																							
普																							
九州																							
早																							
普																							

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ホハ	クリ	ミ カ	ヘ タ	クロ タ	オ タ	ヒ シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-2 38.KUH-956 -1kg 粒 Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) Ⅱ-6-(8) を併用	北海道										セリ		100 g/a						(28)
	東北																		(34)
	北陸	早	○3	○	○2	○2	○2				○再 生								
	関東 東海	早	●3	●	●2	●2	●2				○前	○再 生		●	●	●	●	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前				○		1.5	
	近畿 中国	早									○前	○再 生							
		普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○前		○	○	○	○	2	
	四国	早									○再 生	○始							
		普	○3	○	○2	○2	○2				○期	○再 生		○	○	○	○		
	九州	早										○再 生							
		普	○3	○	○2	○2	○2					○始				○	○	1	

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハ	ホハ	クリ	ミ カ	ヘ タ	クロ タ	オ タ	ヒ シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	植 土	植 土	減 深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅶ-2 41. MK-243D 7077 ¹ Ⅱ-6-(1) Ⅱ-6-(2) Ⅱ-6-(5) を併用	茎葉兼土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		●2			○発生	○前	○再生	○*	+5~1/2 ¹ 2.5L	50 ml/a	●	●	○	○	2	(36) (38) (40) (42)
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2		●前	●始	○期		○前	○**	*1)コキが 発生始		●	●	○	○	1.5	
		北陸																				
		関東 東海	早																			
		普																				
		近畿 中国	早																			
		普																				
		四国	早																			
		普																				
		九州	早																			
		普																				

功付に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

功付に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

VII-2 42. KK-243D 777 ^h	処理法 薬液 薬液処理	地域名	作期	処理時期												使用 量 製品	砂 土	塩 土	植 土	減水 cm/g	使用上の 注意	
				1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月							
II-6 II-6 - (1) - (2) - 6 併用	薬液 薬液処理	北海道																	2	(2) (3) (3) (3) (4) (2)		
		東北																				
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●	始				○	再生 前					
		関東	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●	発生 期	●	前	○	再生 前				
		東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●	始		○	期	○	前	○	始			
		近畿	早																			
		中部	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●	始		○	期	○	前					
		四国	早																			
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		●	始		○	期	○	前	○	再生 前			
		九州	早																			
	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2		●	始		●	発生 期	●	前	○	再生 前					

知グ74に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海、九州)
 知グ74に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸、近畿・中国、四国)

	処理法	地域名	作期	ハエ工	一年広葉 77Aノ	ササユイ	ワリヲ	ミヅカ フリ	ヘチモ ナ	クロガ シ	ネコギ	ヒメジョ ロ	蓬菜類 科	類層 科		処理時期	使用品 量	砂壤土	塩土	植土	減深 cm/d	水注	使用上 注意
VII-2 43. KK-243D -1kg 粒	老葉等一 同処理	北海道												サトウ			100 g/a						{ 4 6 8 1 2
		東北														+ 5 ~ 7. ±2. SL							{ 4 6 8 1 2
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2			●始				○再生前			○	○	○2			
		関東東海	早普	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生期	○前	○再生前			●	●	○	○1		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2			●始		○発生期	○前	○再生前			●	○	○2			
		近畿中国	早普	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生期	○前	○再生前			○	○	○1			
			普	○2.5	○	○2	○2	○2			●始		○発生期	○前	○再生前			○	○	○2			
		四国	早普	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始			○	○	○1			
			普	○2.5	○	○2	○2	○2			●始		○発生期	○前	○再生前			○	○	○2			
		九州	早普	○2.5	○	○2	○2	○2					○発生期	○前	○始			○	○	○1			
			普	○2.5	○	○2	○2	○2			●始		○発生期	○前	○始	功特ノテ		○	○	○1	1.5		

知ガリに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海、九州)
 赤ガリに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸、近畿・中国、四国)

	処理方法	地域名	作期	ノビ工	一年広葉マツナリ	*カサワタ	ウグイスツバメ	ミズアカリ	アゲハスズメ	コナヲ	オキナ	ヒメジロ	種類別割合			処理時期	使用量・製品	砂壌土0-15cm	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上注意	
VII-2 44.WX-243DS -1kg 粒	妻菜草+毒処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生	○前	○再生	○*	*5~ノビ工2.5L *エノノヤダカノヤ2L *11ノブイ8-11cm2.7リットル始	100g/a	○	○	○	○	2	{23 34 9 4}	
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○期	○前	○始	00**		●	○	○	○	1.5			
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○前	○始				○	○	○	2		
		関東東海	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生						○	○		1
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○期	○前	○再生				○	○	○	2		
		近畿中	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○始	○前			○前	○始				○	○	○			1.5
		四国	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○始	○前			○前	○再生				○	○	○	○		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○始	○前			○前	○再生				○	○	○	○		
九州	早普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○始	○始	○発生			○再生					○	○	○				

加ガリに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北、近畿・中国・四国、九州)
 モリガに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北、近畿・中国・四国、九州)

VII-2 45. WT-347 7077**N* 「繼」

VII-2 46. MT-347-1kg 粒 「繼」

VII-2 47.WY-100D 7077'4 「継」

VII-2 48. MY-100D① 7077*ル 「継」

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハ	ホウライ	クリハフ	ミズカヤフリ	ヘラタモ	クロガ	オモ	ヒルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 49.WY-100DA -1kg 粒 前年度まで RYH-102-1kg 粒で実施	千葉県土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~1/2×2.5L	100g/a	●	●	○	○	2	(28) (34)
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前							1	
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2						始								
		関東	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期										
		東海	●2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		近畿	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前							2	
		中国	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		四国	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		九州	●2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前			●	○	○	○	1	
		早	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生期		始			●	○	○	○		
VII-2 50.WY-100N 顆粒水和 前年度まで RYH-110 顆粒水和で実施	千葉県土壌処理	北海道	●2.5	●	●2	●2					●発生期	●前	●再生前	+10~1/2×2.5L	4g/a 細粒50ml/a		●	●	●	2	(28) (34)
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前				●	●	●	1.5	
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2						始							1	
		関東	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期		再生前								
		東海	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前							2	
		近畿	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		中国	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		四国	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		九州	●2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前								
		早	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前								
VII-2 51.WY-100TS 70777 前年度まで RYH-1037077 で実施	千葉県土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~1/2×2.5L	50ml/a			○	○	2	(28) (34) 水口処理可能 (九州)
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再生前							1.5	
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2	●2					始							2	
		関東	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期		再生前								
		東海	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		近畿	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		中国	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		四国	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●再生前								
		九州	●2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前			○	○	○	○	1.5	
		早	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	●前	●再生前			○	○	○	○		
VII-2 52.NBA-071 -1kg 粒 前年度まで RYH-1037077 で実施	千葉県土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	○再生前	+5~1/2×2.5L	100g/a			○	○	2	(28) (34)
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	○再生前					○	○	1.5	
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2						始							2	
		関東	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		東海	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		近畿	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		中国	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		四国	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		九州	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								
		早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前	○再生前								

	処理法	地域名	作	年一 広葉	ササ	クサ	ミナ ツリ	ハヤ タ	カ タ	イ タ	ミ タ	葉 剥	葉 剥	処理時期	使用 量	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減 土	使用上の 注意		
Ⅶ-2 56. NC-311HW -1kg 粒	茎葉第1土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2		○2			○	○前	○再生 期	○*	15~17.2.5L	100 g/a	○1.5	○	○	○	2	(28) (34) (38) (42)	
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○前	○前	○再生 期	○**			○	○	○	○			
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○始			○始		*:イノ/ササタ 2L		○	○	○	○			
		関東 東海	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2				○	○前 ○始	○前 ○始	○再生 期	**: ササ 2L		○	○	○	○		
		近畿 中国	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2		○始	○始	○前 ○始	○前 ○始	○前 ○始	○再生 期	近畿・中国 ～西国は 砂土は 15~17.2L		○	○	○	1	1.5	
		四国	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2		○始	○始	○前 ○始	○前 ○始	○前 ○始	○再生 期			○	○	○	1	1.5	
		九州	早 普	○2.5 ○2.5	○ ○	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○2		○前	○前	○前 ○始	○前 ○始	○前 ○始	○再生 期			○	○	○	1	1.5	

—57—

知ガワに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東海～九州)
 托ガハに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸、関東・東海～九州)

[illegible]

	処理法	地域名	作期	一年 広葉 マツノイ	キナ イ	クリ イ	ミ カ マ イ	ヘ タ イ	カ マ イ	マ タ イ	ヒ メ イ	類 剥 離	処理時期	用 品 量	砂 土	礫 土	埋 土	埋 土	減水 cm/a	使用上の 注意		
Ⅶ-3-(1) 2.A-014A①	土壌処理 粒	北海道												300 g/a						(34) (41)		
		東北																				
		北陸																				
		関東 東海	早 普																			
		近畿 中国	早	○1.5	○	○始	○始	○始					○発	○前	+0~+1.5L		○	○	○	1	田植同時 配布可能 (近畿・中国 ・九州 ・北海道) 土壌	
			普	○1.5	○	○始	○始	○始					○期	○前			○	○	○	2		
		四国	早	○1.5	○	○始	○始	○始					○発	○前			○	○	○	1		
			普	○1.5	○	○始	○始	○始					○期	○前			○	○	○	2		
		九州	早	○1.5	○	○2	○2	○2					○発	○期			○	○	○	1.5		
			普	○1.5	○	○2	○2	○2					○期				○	○	○			

[illegible]

II-2 移植前後土壤處理

[illegible]

П-2 2. KPP-314 「繼」

II-2 3. SW-972 「繼」

И - 6 - (1)

II-6-(1) 1. SW-952 「継」

II-6-(1) 2. SW-952④ 「繼」

Ⅱ-6-(2) オモダカ対象

II-6-(2) 1. SW-952 「繼」

II-6-(2) 2. SW-952① 「繼」

Ⅱ-6-(5) シズイ対象

II-6-(5) 1. SW-952 「実・継」 VII No. 7参照

Ⅱ-6-(6) エゾノサヤヌカグサ対象

II-6-(6) 1. SW-952 「実・継」 VII No. 7参照

Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象

II-6-(8) 1. SW-952 「継」

II-6-(8) 2. SW-952① 「実・継」 VII No. 8参照

III-1 潜水直播

[illegible]

Ⅶ-3-(1) 長期持続型一発処理剤

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ネグイ	クリカワ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロガ ワイ	オモイ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-3-(1) 1. AC-014C	土壌処理	北海道	○2	○	○2	○2	○2			○発生	○前	15~16 ¹ 2L	50g ^x 23/a	○	○	○	○	○	2	(28) (34) (45) (47)
		東北	○2	○	○2	○2	○2			○期										
		北陸	○2	○	○2	○2	○2				○前									
		関東 東海	早 ●2	●	●始	●始	●始			●発生										
			普 ○2	○	○始	○始	○始			●発生										
		近畿 中国	早																	
			普 ○2	○	○2	○2	○2			○前										
		四国	早																	
			普 ○2	○	○2	○2	○2			○前										
		九州	早 ○2	○	○2	○2	○2													
			普 ○2	○	○2	○2	○2													

低コストジャンボ

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ネグイ	クリカワ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロガ ワイ	オモイ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
低コスト 1. MT-LCP	土壌処理	北海道	●1.5	●	●始							15~16 ¹ 1.5L	50g ^x 13/a		●	●	●	●	1	
		東北																		
		北陸	●1.5	●	●始															
		関東 東海	早																	
			普																	
		近畿 中国	早																	
			普																	
		四国	早																	
			普																	
		九州	早																	
			普																	

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ネグイ	クリカワ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロガ ワイ	オモイ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
低コスト 2. SW-965	土壌処理	北海道	●1.5	●	●始	●始						13~16 ¹ 1.5L	50g ^x 13/a	●	●	●	●	●	1	(45) (47)
		東北	●1.5	●	●始	●始														
		北陸	●1.5	●	●始	●始														
		関東 東海	早																	
			普 ●1.5	●	●始															
		近畿 中国	早																	
			普 ●1.5	●	●始	●始														
		四国	早																	
			普 ●1.5	●	●始	●始														
		九州	早 ●1.5	●	●始	●始														
			普 ●1.5	●	●始	●始														

水稲関係除草剤使用基準一覧表の表示について

- 過年度、既に実用化の認められている適用草種・土壌条件に○を印した。
(本年度の試験の結果、特に拡大のない場合も含む)
草種欄の数字、字句で草種ごとの葉齢を示した。[例：○始(発生始)、○2(2葉期まで)]
Ⅳ及びⅤの項目の地域名の○は、前年度までに実用化の認められている地域を示した。
使用上の注意は別途一覧表の番号で記し、一覧表にない注意事項の場合は欄外に字句を記載した。
- 本年度、新たに使用基準が作成された場合は、実用化可能となった適用草種・土壌に●を印し、処理時期および使用量を記載した。
- 過年度の基準に適用条件拡大が可能となった場合
作期の拡大：拡大可能となった作期の適用草種・土壌に●を印した。地域判定欄は「実・雑」
草種の拡大：拡大可能となった草種に●を印した。
葉齢の拡大：拡大可能となった葉齢に、アンダーラインを付した。(例：○2.5)
処理時期、使用量の拡大：拡大部分にアンダーラインを付した。
(例：13~16¹2L, 50~75ml/a)
- 土壌条件の拡大：拡大可能となった土壌に●を印した。
「雑」、「雑?」、「中止」の場合は判定のみ記載した。

使用上の注意一覧表

- (1) 低気温及び低水温は薬害の危険性があるので使用はさける。
- (2) 処理後2日以内に低温や降雨が予想される場合は使用をさける。
- (3) ごく浅植えの場合、薬害のおそれがあるので注意する。
- (4) 移植後の深水はさける。
- (5) 深水での処理はさける。
- (6) 散布は水稻になるべくかからないようにする。
- (7) 著しい高温条件下の時は、砂壤土ではクロロシスの発生が著しいので注意する。
- (8) トリアジン系除草剤の使用上の注意を守る。
- (9) MCP混合剤の注意事項を守る。
- (10) 処理後の灌水は48～72時間経過後に行う。
- (11) 処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。
- (12) 落水もしくは浅水で使用する。
- (13) ミズガヤツリの多い水田では早めに散布する。
- (14) ミズガヤツリに対し遅い処理では、400g/aを処理する。
- (15) ホタルイ、ミズガヤツリ優先圃場では、400g/aで処理する。
- (16) ホタルイ多発田では早めに使用する。
- (17) 泥炭質土壌では、ウリカワに対する効果が低下することがある。
- (18) コナギ多発田では早めに処理する。
- (19) 一年生広葉雑草多発田では400g/aとし、特にヒメミソハギが多発する水田での使用はさける。
- (20) クログワイ防除はクログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- (21) 前処理剤との組み合わせで使用する。
- (22) 希釈水量は出来るだけ少なく茎葉に付着するように散布する。
- (23) ノリ面散布は避ける。
- (24) 流入、飛散等による水稻への薬害に注意する。
- (25) 周辺の作物に飛散しないように注意する。
- (26) 植付精度不良で根が露出する水田では使用しない。
- (27) ホタルイ多発田では、ホタルイに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- (28) 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえる。
- (29) コウキヤガラに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- (30) 水稻が水面に抽出してから使用する。
- (31) 短小苗、深水条件での使用はさける。
- (32) クログワイ防除はクログワイに有効な後期剤との組み合わせで使用する。
- (33) 広葉多発田での使用はさける。
- (34) 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用する。
- (35) マツバイ多発田での使用はさける。
- (36) コウキヤガラ防除は、コウキヤガラに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (37) クログワイ防除の場合、同一成分含有薬剤を初期剤として使用しないこと。
- (38) オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (39) ミズガヤツリ防除は、ミズガヤツリに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- (40) シズイ防除は、シズイに有効な剤との組み合わせで使用する。□
- (41) 散布後24時間以内から1日50mm以上の降雨が連続することが予想される場合は使用を差し控える。
- (42) クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (43) エゾノサヤヌカグサ防除は、エゾノサヤヌカグサに有効な剤との組み合わせで使用する。
- (44) クサネムが残草または後発生した場合は有効な後期剤を散布する。
- (45) 水深5～6cmの湛水条件で投入する。
- (46) 移植前処理は田面水が澄んでから投入する。
- (47) 藻類または表層剥離の発生しやすい水田では有効な剤との体系で使用する。